

(令和4) 年度 学童クラブ事業年間活動報告書

(京都市向島南) 児童館・学童保育所

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合計	内 容
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1～3年	4～6年	中学生	大学生	大人			
(1) エコとクリーンの日	12	239	199	52	22	8	0	0	0	0	0	0	0	520	主に月月末前に日を設定し、エコロジーと整理整頓清潔についての意識を高める取り組みをしてきた。身近な省エネについて意識を高める指導と全員による大掃除に取り組んできた。
(2) 誕生会	12	273	232	126	43	15	0	5	0	0	0	0	0	694	毎月月末に当月に誕生日を迎えた児童の誕生会を実施している。全員でケーキをいただきお祝いをし、該当児童は、自分の抱負や将来の夢などを発表している。児童館からは、写真入りのバースデーカードとお祝いのプレゼントをしている。ケーキをいただくときは部屋を分けるなど可能な限り3密状態を回避する手段を取った。
(2) みんなあそび	12	253	224	94	20	10	0	7	0	0	0	0	0	608	あそび会議で決められた集団遊びプログラムをもとに 1年生から自由来館児童を含め異年齢で取り組んでいる。
(2) 遊び会議 (3年生～)	12			114	16	8	0	0	0	0	0	0	0	138	主に3年生以上の上級生に参加してもらい 次月のみんな遊びの内容を決定してもらい児童主体でプログラムを検討してもらっている。
(2) 「児童館夕涼み会」⇒「児童館まつり～Autumn Festa」2部制 (1部7/31 2部11/12)	2	48	42	33	9	5	0	1	0	1	0	0	82	昨年度の反省から2部構成として2週かけて設定。1部に「水遊び」「記念品クラフト」を実施。しかし8/6 2部直前コロナ感染の為休館を余儀なくされ延期に。気候が落ち着く11月に設定して2部の部分を実施。変更になったが保護者も多くの参加が得られた。	
(2) けん玉検定 (もしかめ検定)	23	77	62	33	1	0	0	3	0	0	0	0	0	176	けん玉遊びを推奨するため、また、児童にチャレンジする心を養い、成就感を味わわせるため、級を設け取組んだ。また夕涼み会、やんちゃねるコンテンツ取組み等発表の場があることにより盛り上がったので 次年度そういった
(1) つくって食べようクッキング教室	1	26	23	10	4	0	1	0	0	0	0	0	0	64	例年の取組であるが感染状況・予防対応から鑑みて 多数の参加をでのクッキングは避けたいとの判断で今年度は計画していたが実施せず。3月に試験的に部屋、時間、人数を分けて対面しないで行える企画を検討し実施した。
(2) 伏見こどもまつり2022 5/21 (各館同時開催)	1	5	4	2	1	1	0	28	8	0	3	0	0	52	伏見区6ブロックのやんちゃ子どもまつりの実施は当初「藤森神社」で予定していたがコロナ感染予防の見地から同ブロック各館同時イベント開催式で行った。1館内の実施とはなったが学童クラブ外の児童参加も得られ、児童館を知ってもらい一助になった。
(2) とびだせ！やんちゃねる 2022WEB コンテンツ制作及び企画参加	1	6	5	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	15	やんちゃフェスタに代わる企画への参加。今年度もコンテンツ作成を予定していたが、8月「夕涼み会」延期によるイベントの設定と準備の関係で、企画にはあそび商会の形にとどまった。タブレットを利用して 常時「やんちゃねる」が見られるようにして交流を深めた。
(2) 百人一首クラブ・大会	49	184	86	24	0	0	0	42	0	0	0	0	2	338	五色百人一首をつかって、親しみやすく百人一首に興味関心を持たせた。合わせて成就感を味わわせチャレンジの精神の涵養を図った。今年度は予防対応を鑑みて、近隣の児童館との交流を控えたり、京都府大会も保護者引率の形なので紹介にとどまり、外にむかっの活動は
(2) 書道教室	7	37	23	6	5	0	0	0	0	0	0	0	0	71	書初めは歳時の伝統行事の体験として毎年取り組んでおり、昨年度から書道教室中に実施。書道教室は毎月一回、書の面白さを伝える機会として計画しており、進めてきたが今年度は 講師のご都合とコロナ感染状況もあいまって 実施できない月もあった。今後も引き続き取り組んでいく。
(3) お別れ遠足	1	5	4	2	2	1	0	41	3	0	0	0	0	58	児童館行事として学童クラブ土曜日利用児童外の児童も募集して、館外活動として企画実施した。久しぶりの館外活動なので児童の動きも見えにくいところであったが、事前に集まれる児童中心に 判別行動の打合せをするなど活動に際しては
(3) 入部式・修了式	2	28	35	21	12	4	0	1	1	0	0	0	0	102	4月1日学童クラブのスタートとして入部式を実施した。 3月30日には、1年の締めくくりとして学童クラブ児童全員に修了証と記念品を手渡した。
(2) つくって遊ぼうクラフト教室	13	105	114	46	11	4	0	1	0	0	0	0	0	281	毎回題材・素材を用意して、簡単な手作りおもちゃや工作に取り組んだ。
(2) 防災と安全の日・避難訓練	22	384	280	127	60	12	0	7	0	0	0	0	6	876	「防災と安全の日」「避難訓練」は双方毎月1回設定し、交通安全、台風、火事、地震、光化学スモッグ、感染症、不審者対応等テーマを設け指導し、避難訓練を実施している。安全の面で「館庭の使い方」を複数月にわたって児童に考える機会を作り使い方のルールを自分たちで決めるという取り組みをする。消火訓練、不審者対応では職員のみでも訓練を実施する。消火訓練については記録不備があったので次年度では記録に留意する。

(2)将棋クラブ・教室	50	142	114	30	13	10	0	12	0	0	0	0	1	322	月4回将棋の取り組みを実施。また月1～2回将棋連盟より講師を招いて指導に当たってもらっている。その中で考える力や集中力等を養っている。また年に一度将棋大会にも参加してチャレンジ精神を養っている。今年度は初のオンライン式の大会に挑戦し学ぶことがあった。
(2) ボードゲームを楽しむ会	6	49	45	17	13	1	0	1	0	0	0	0	0	126	基本的に隔月1回実施。2人でできるゲームから複数人数で協力して課題をこなす形のゲームまで、幅広いゲームを紹介し、目の前にいる相手と対戦する楽しみを伝えていく機会としている。中高生への活動との接続もポイントにおく。定期的に取り組みでいける事が課題。中高生参加の日程等のタイミングが課題。
(2) 学童クリスマス会	1	8	5	2	1	2	0	38	4	1	0	0	5	66	例年の季節行事で お楽しみの企画として 児童が自分たちで出し物を計画し練習して発表するコーナー等自主的な取り組み。けん玉の取組の発表場所にもなっており児童の楽しみの企画となっている。また保護者の見学も実施。児童の様子を見てもらう事も始めた。
(2)放課後NPOアフタースクール ×スミセイ「Let's Play ドッジボール体験」10/22	1	4	2	2	1	0	0	34	2	0	0	0	0	45	館独自ではできない取り組みを念頭に 例年放課後NPOアフタースクールと連携を希望し可能な機会に実施している。今年度は「身体を使って体験」できることを視点に企画を実施。プロのドッジボールプレーヤーに指導してもらう企画を設ける。ボールの扱い方、投げ方等の指導を受け、後はチームを組んで楽しんだ。
(2)伝統工芸体験1/21(金属加工)	1	6	3	2	1	2	0	18	2	0	0	0	0	34	京都の伝統工芸の技を体験してもらう機会として「京の匠の技を知る！伝統工芸体験」に参加する。京都伝統産業交流センターと連携し「金属加工」を実施。児童にとって「鑿を打つ」といった細かい技法等懸命に取り組んだ。今後も経験が重ねられるのが望
(2)「京の伝統文化体験事業」放課後も！ようこそアーティスト「日本舞踊」2/18	1	5	3	1	1	1	0	10	3	0	0	0	1	25	京都の伝統文化体験「日舞」を企画実施。日程については関係機関との調整が手間取り、年度の押し迫った時期になった。児童にとっては、日頃接する事の少ない「扇」の扱い方や所作等を学ぶことができ貴重な体験であった。今後もこういった体験を継続させていきたい。

*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること

*注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること